



海
(2番湾)

砂浜

海
(3番湾)

建築予定地

62,000

20,000

皆生游月

皆生温泉海水浴場
トイレ

湯の宿 松月

皆生シーサイド
ホテル

皆生温泉 3丁目

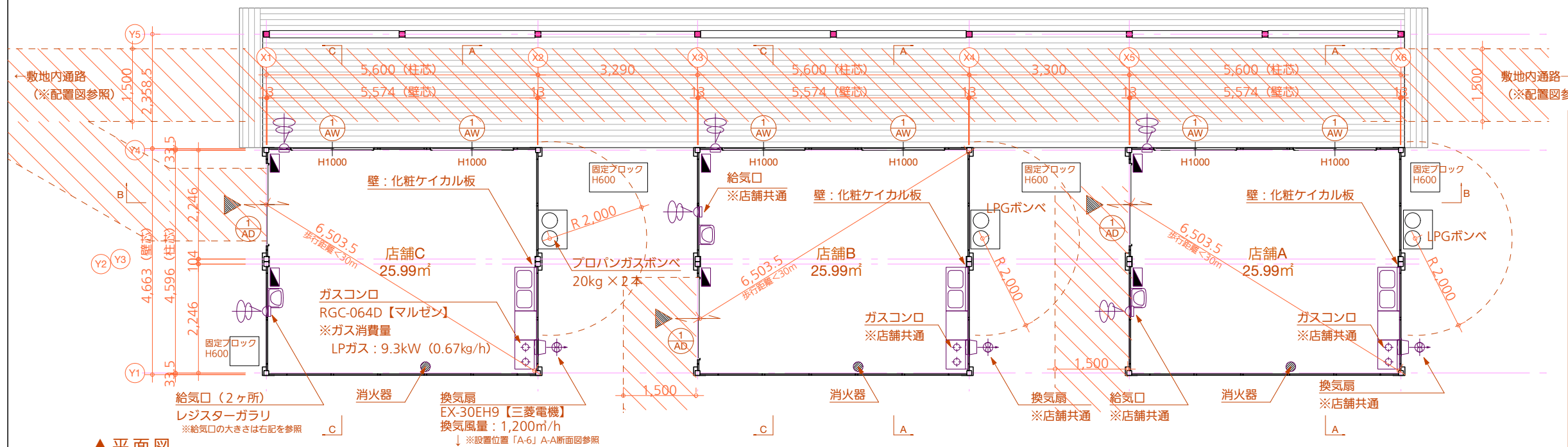
皆生温泉 7号線

皆生温泉 8号線

皆生温泉 7号線

米子市
観光センター

皆生つるや



【給気口の大きさの確認】
 昭和45年建設省告示第1826号 第3-1-イ
 第2号口の式より
 直接外気へ排気するため排気筒は無シ
 給気口の中心から排気口の中心までの高さ：1.652m

$$A_v = ((40 \times 0.93 \text{m}^3/\text{kWh} \times 0.67 \text{kg}/\text{h}) / 3600) \sqrt{3/1.652}$$

$$= 0.00932 \text{m}^2 (93.2 \text{cm}^2) \text{ の給気口が必要}$$

消防予167号 (H7.7.31)
 業務用ガス機器の設置基準の改正について
 2-6-2 給気口の大きさより
 ガス消費量 0.085kg/h当り有効開口面積10cm²以上必要

よって、各店舗使用ガス消費量 0.67kg/hから
 $0.67 / 0.085 = 7.88$
 $7.88 \times 10 \text{cm}^2 = 78.8 \text{cm}^2$ の給気口が必要

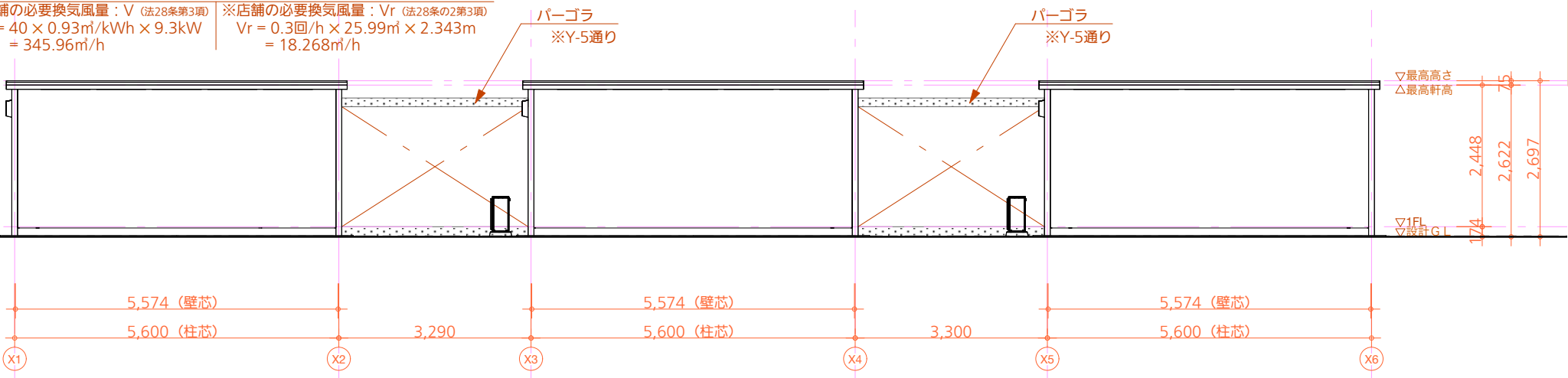
→ 取付予定給気口：NSLG-1520
 有効換気面積 51.8cm²
 $\therefore 51.8 \times 2 \text{ヶ所} = 103.6 \text{cm}^2$
 ↑ 設置給気口の有効換気面積

▲平面図

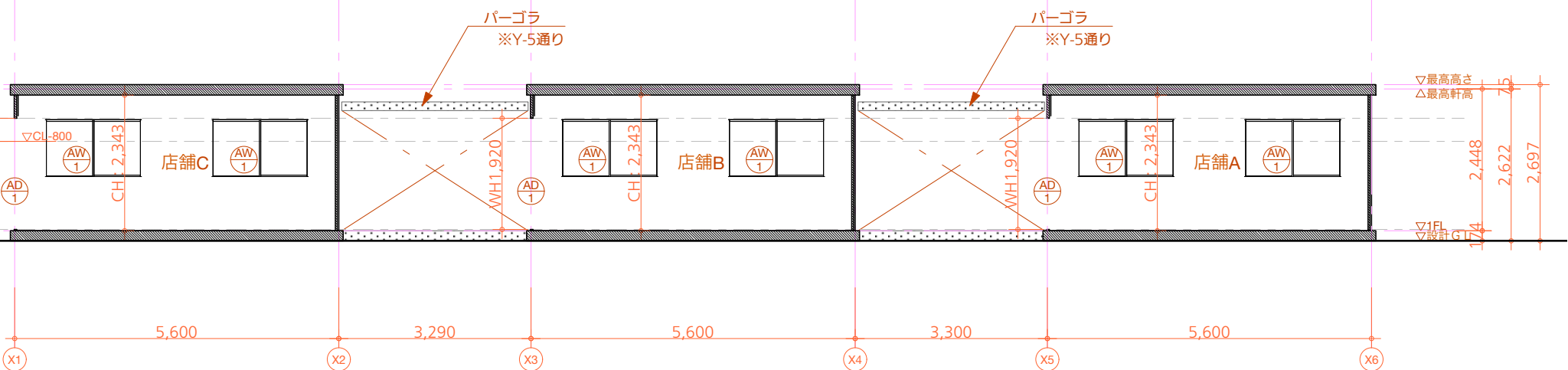
※店舗の必要換気風量：V (法28条第3項)
 $V = 40 \times 0.93 \text{m}^3/\text{kWh} \times 9.3 \text{kW} = 345.96 \text{m}^3/\text{h}$

※店舗の必要換気風量：Vr (法28条の2第3項)
 $V_r = 0.3 \text{回}/\text{h} \times 25.99 \text{m}^2 \times 2.343 \text{m} = 18.268 \text{m}^3/\text{h}$

▲Y-1通り立面図



▲B-B断面図



▼C-C断面図

